

『赤ヘル1975』

重松 清／著 講談社 913.8/ ㄆ

1975年、広島カープ初優勝の年。まだ誰も奇跡のはじまりに気づいていない頃、野球少年ヤスと新聞記者志望のユキオは、東京から来た‘転校のベテラン’ マナブと出会い……。『小説現代』連載を大幅に加筆修正し単行本化。

『シンデレラウミウシの彼女』

如月かずさ／[著] 講談社 Z913.8/ ㄆ

兄妹みたいだ、と昔から言われていたガクとマキ。マキのことをひそかに思い続けてきたガクだが、ある日突然、マキが女になってしまい……。叶ってしまった願いと伝えられない思いが織りなす一途な恋の物語。

『からくりランドのプリンセス』

青井夏海／著 原書房 913.6/ ㄆ

中学校に本物の王女が留学してきた。王女の身辺警護を担当するのは、なんと夕音のお母さん。お母さん、いったい何者！？

学園青春ミステリ+「暗躍」する父母会=プリンセスを巡って大騒動！

『目でみることば 2』

おかべたかし／文 東京書籍
812/ ㄆ/2

「芋づる式」「くれる」「しっぺ返し」「ちょっかいを出す」「長いものには巻かれろ」「ぶっくらぼう」など、40のことばの由来となったものを写真で紹介。言葉の詳しい解説と関連情報も掲載。

『神の名はボブ』

メグ・ローソフ／著 東京創元社
933.7/ ㄆ

もし神が気まぐれで怠け者で、おまけに惚れっぽいティーンエイジャーの男の子だったら！？そんないい加減な‘神’ボブが恋をした！腹が立つけどなぜか憎めない‘神’と地球の物語。

『みずは無間』

六冬和生／著 早川書房 913.6/ ㄆ

雨野透の人格が転写され宇宙を旅する惑星探査機。夢とも記憶ともつかぬ透の意識に立ち現われるのは、地球に残してきた恋人みずはの姿だった。悠久の銀河を彷徨う透が、みずはから逃れるためにとった選択とは・・・？

『星の王子さま サン=テグジュペリ』

水本弘文／著 NHK 出版 953.7/ ミ

砂漠に不時着した飛行士が、遠い星から来た不思議な少年と出会う物語「星の王子さま」。著者サン=テグジュペリが物語にこめた「目に見えない幸せの世界」を読み解く。読書案内なども収録。

『身近な物理の記号たち 基礎から宇宙まで』

川村康文／共著 オーム所 420.4/ ㄆ

質量「m」、電位「V」、半減期「T」、光年「ly」……。力学、熱から、波動、電磁気学、宇宙物理まで、身近な物理の記号の読み方や記号の歴史、使い方などをイラストを交えてわかりやすく解説する。